

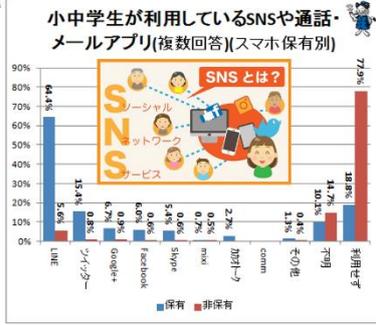
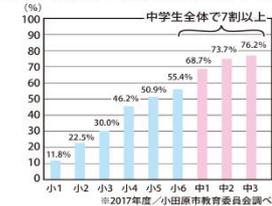


1 学期人権・同和教育特別授業：「SNS と人権」(1年生)

入学式の頃には初々しかった新入生ですが、1 学期も後半になるとだんだん学校にも慣れ、友達も増えてきて学校生活を謳歌するようになりますが、この時期心配なのが、スマホでの SNS トラブル！自分からあえて人を傷つけるようなことは誰でもしたくはないものですが、知らず知らずのうちに、自分が投稿した画像や発言をめぐってトラブルに発展することが時々あります。誰かを傷つけてしまわないうちに、スマホの便利さの陰に潜む危険について、しっかりと学び、考えて、充実した交友関係を築いていってほしいと思います。

スマホをめぐる子供たちの現実

児童・生徒学年別携帯電話・スマホ所持率



SNSをどう使うべきか？

※思い出してください。スマホを持つ前のあなたを・・・

相手と対面し、目を見て、表情や態度から相手の気持ちを考えて、一生懸命、真剣に、慎重に伝えていたのではないですか？



※思い出してください。初めてスマホを買ってもらった日を

誰かに電話して声を聴いたり、気持ちを伝えあったり、慰めたり、励ましたり、応援したり・・・すべてが楽しく、喜びに満ちていたのではないですか？



SNSトラブルの解決に、正解はありません。

トラブルに悩んでいる人達だけでなく、周囲の人たちも相手のことを思いやり、傷つくことが無いように、

投稿する前に、「あっ！これは良くないかな!？」
「相手が傷つくかな!？」と気が付けるような、

人権感覚 を磨いていくことが大切だと思います！



★研修から学んだこと・感想・・・

- 今日の授業を聞いて、SNS が当たり前になっている時代だからこそきをつけていけないんだなと思いました。LINEなどでメッセージを送る時も、「これを送られて自分は嫌な気持ちになるのか?」「なら、相手はこれを送られてどうなのか?」など、考えてから送ったりするようにして、上手に使っていきたいと思いました。
- 高校生になって、スマホを使うことがより増えたように思います。改めて、使い方を考えなければならないなと思いました。いくつかの投稿の事例を見たことで、軽い気持ちでアップした投稿に隠れているたくさんの危険を知ることができました。自分では想像しきれなかったところもあるので、知ることができてよかったです。どんなに親しい友達であっても、相手の気持ちを考えて、適切な使い方をしながらスマホを使って関わっていきたいです。今日はたくさんのことを学ぶことができました。スマホが原因で起こるトラブルはたくさんあって、改めてスマホの怖さを理解しました。
- SNSなどに投稿する写真のちょっとした部分でも、個人情報を知られてしまったりすることが分かりました。それだけでなく、一つの投稿によって犯罪に巻き込まれたり、SNSトラブルに巻き込まれるんだということが分かりました。
- SNS はとても便利だけれども、その一方で危険も多く潜むし、人を簡単に傷つけてしまうものです。相手の顔が見えない分、感情をストレートに投稿したりして、相手が苦しんでしまいます。だから、登校するときは相手が傷つかないコメントか、個人情報や位置情報が入手されてしまわないかを考えてから送りたいものです。また、スマホを初めて買ってもらった時やスマホを持つ前の時のように、相手の目を見て話すとか、表情や態度から相手の気持ちを考えると、失いかけていたものを思い出し、相手とのコミュニケーションを大切にしていきたいです。
- 自分も LINE などの SNS を使うので、たくさん注意しなければいけないと感じました。もし投稿するのであれば、一回立ち止まって、本当に投稿しても大丈夫なのか、落ち着いて考えたいと思いました。